

## Ⅱ 一般会計、特別会計

### 1 概要

#### (1) 一般会計、特別会計の決算状況

会計 区分	予算現額	歳入決算額	収入歩合	歳出決算額	執行率	歳入歳出差引額
	A	B	B/A	C	C/A	B-C
平成23年度	百万円	百万円	%	百万円	%	百万円
一般会計	3,092,631	3,056,015	98.82	3,037,696	98.22	18,320
特別会計	1,009,349	1,013,568	100.42	1,003,004	99.37	10,564
合計 a	4,101,980	4,069,583	99.21	4,040,699	98.51	28,884
平成22年度合計額 b	4,938,917	4,923,097	99.68	4,880,401	98.82	42,696
対前年度増額 a-b	△ 836,937	△ 853,514		△ 839,701		△ 13,813
対前年度比 a/b	% 83.05	% 82.66		% 82.79		

一般会計、特別会計の予算現額4兆1,019億8,000万円に対し、歳入決算額は4兆695億8,300万円で収入歩合は99.21%となっている。

また、歳出決算額は4兆406億9,900万円でその執行率は98.51%となっている。当年度の決算額を前年度と比較すると、歳入決算額で8,535億1,400万円、率にして17.34%、歳出決算額で8,397億100万円、率にして17.21%の減少となっている。

(2) 一般会計、特別会計の純計

会計 区分	歳 入			歳 出		
	決 算 額	重 複 額	純 計 額	決 算 額	重 複 額	純 計 額
	A	B	C=A-B	D	E	F=D-E
平成23年度	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
一 般 会 計	3,056,015	20,581	3,035,434	3,037,696	288,228	2,749,468
特 別 会 計	1,013,568	306,448	707,119	1,003,004	38,801	964,202
合 計 a	4,069,583	327,029	3,742,554	4,040,699	327,029	3,713,670
平成22年度合計額 b	4,923,097	333,967	4,589,130	4,880,401	333,967	4,546,434
対前年度増減額 a-b	△ 853,514	△ 6,937	△ 846,577	△ 839,701	△ 6,937	△ 832,764
対前年度比 a/b	% 82.66		% 81.55	% 82.79		% 81.68

一般会計と特別会計、特別会計相互の間に繰入れ、繰出しがあるので、その重複部分を差し引いた歳入純計額は3兆7,425億5,400万円で、前年度と比較して8,465億7,700万円、18.45%の減少となっており、歳出純計額は3兆7,136億7,000万円で、前年度と比較して8,327億6,400万円、18.32%の減少となっている。

(3) 一般会計、特別会計の実質収支

区 分	一 般 会 計				特 別 会 計			
	平成23年度	平成22年度	対前年度 増減額	対前年度比	平成23年度	平成22年度	対前年度 増減額	対前年度比
	A	B	A-B	A/B	C	D	C-D	C/D
歳入総額 a	百万円 3,056,015	百万円 3,916,844	百万円 △ 860,829	% 78.02	百万円 1,013,568	百万円 1,006,253	百万円 7,315	% 100.73
歳出総額 b	3,037,696	3,884,654	△ 846,959	78.20	1,003,004	995,746	7,258	100.73
歳入歳出差引額 (形式収支) c=a-b	18,320	32,190	△ 13,870		10,564	10,506	58	
翌年 度へ 繰り 越	継続費 繰越額	-	-	-	-	-	-	-
	繰越明許費 繰越額	7,746	6,419	1,326	120.66	764	1,005	△ 240
	事故繰越し 繰越額	30	31	△ 1	96.13	-	-	-
	合計 d	7,775	6,450	1,325	120.54	764	1,005	△ 240
	実質収支額 c - d	10,544	25,739	△ 15,195		9,800	9,502	298

区 分	一 般 ・ 特 別 会 計 合 計		
	平成23年度	平成22年度	対前年度比
	E	F	E/F
歳入総額 a	百万円 4,069,583	百万円 4,923,097	% 82.66
歳出総額 b	4,040,699	4,880,401	82.79
歳入歳出差引額 (形式収支) c=a-b	28,884	42,696	
翌年度に繰り越すべき財源 d	8,540	7,455	114.55
実質収支額 c - d	20,344	35,241	

一般会計における歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は、183億2,000万円の黒字で、6年連続の黒字となった。

歳入総額の中には翌年度へ繰り越すべき財源77億7,500万円が含まれており、形式収支からこれを差し引いた実質収支は105億4,400万円の黒字となっている。実質収支は前年度に比べ、151億9,500万円悪化したが、4年連続の黒字となった。

一方、特別会計における実質収支は98億円の黒字となっている。